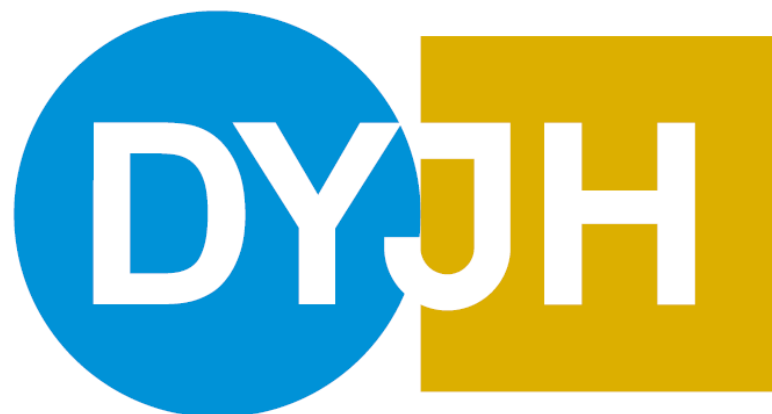




ダイナムジャパンホールディングス

2025年3月期 決算説明会

2025年 5月27日

【目次】

1. 業績ハイライト
2. パチンコ事業
3. 航空機リース事業
4. 財務概況

株式会社ダイナムジャパンホールディングス

パチンコホール経営

株式会社ダイナム



392店舗

夢コーポレーション株式会社



30店舗

株式会社キャビンプラザ



5店舗

ホール3社 合計 427 店舗

不動産管理・人事業務委託等

株式会社ダイナムビジネスサポート



飲食事業・清掃事業

株式会社日本ヒュウマップ



飲食業「めん六や」他 330店舗

障がい者支援事業

株式会社ビジネスパートナーズ

共同生活援助事業所

就労支援事業所（多機能型）

わかば

あさひ

アジア圏での事業投資

Dynam Hong Kong Co., Limited



航空機リース事業

Dynam Aviation Ireland Limited



保有・管理機体

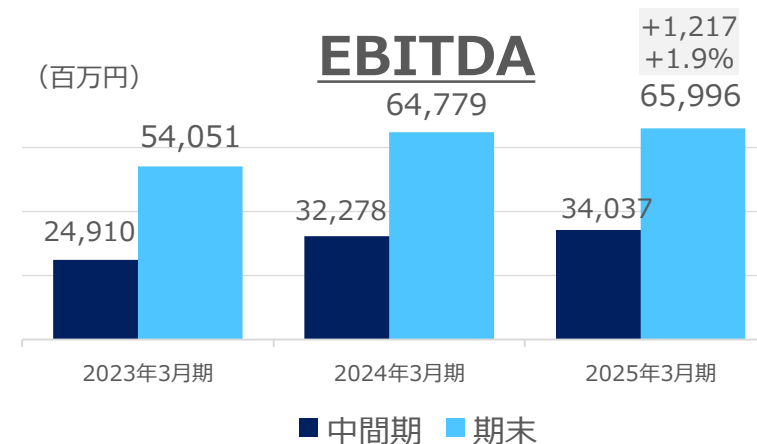
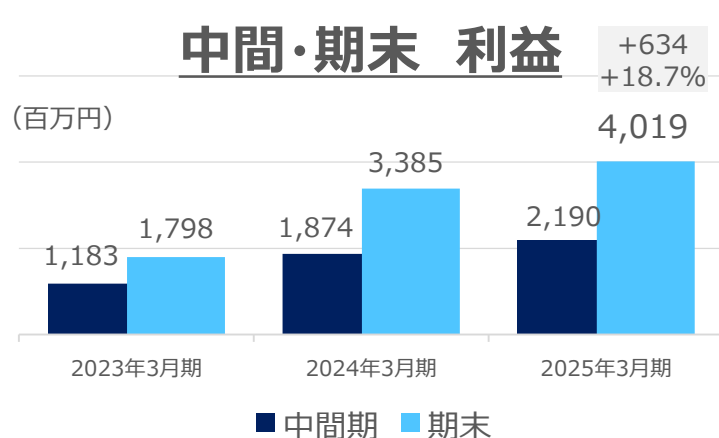
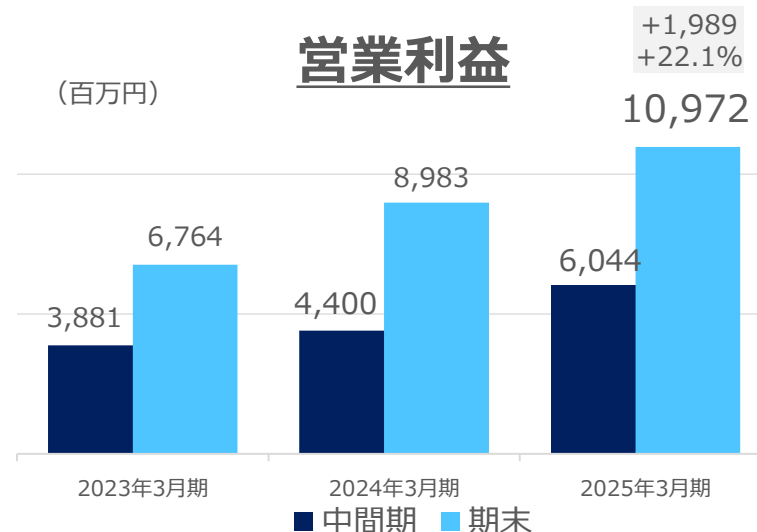
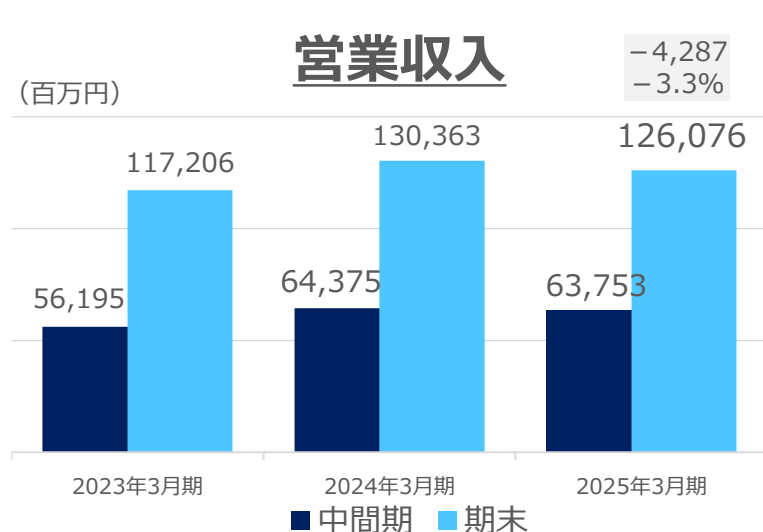
18機

【目次】

1. 業績ハイライト
2. パチンコ事業
3. 航空機リース事業
4. 財務概況

1. 業績ハイライト

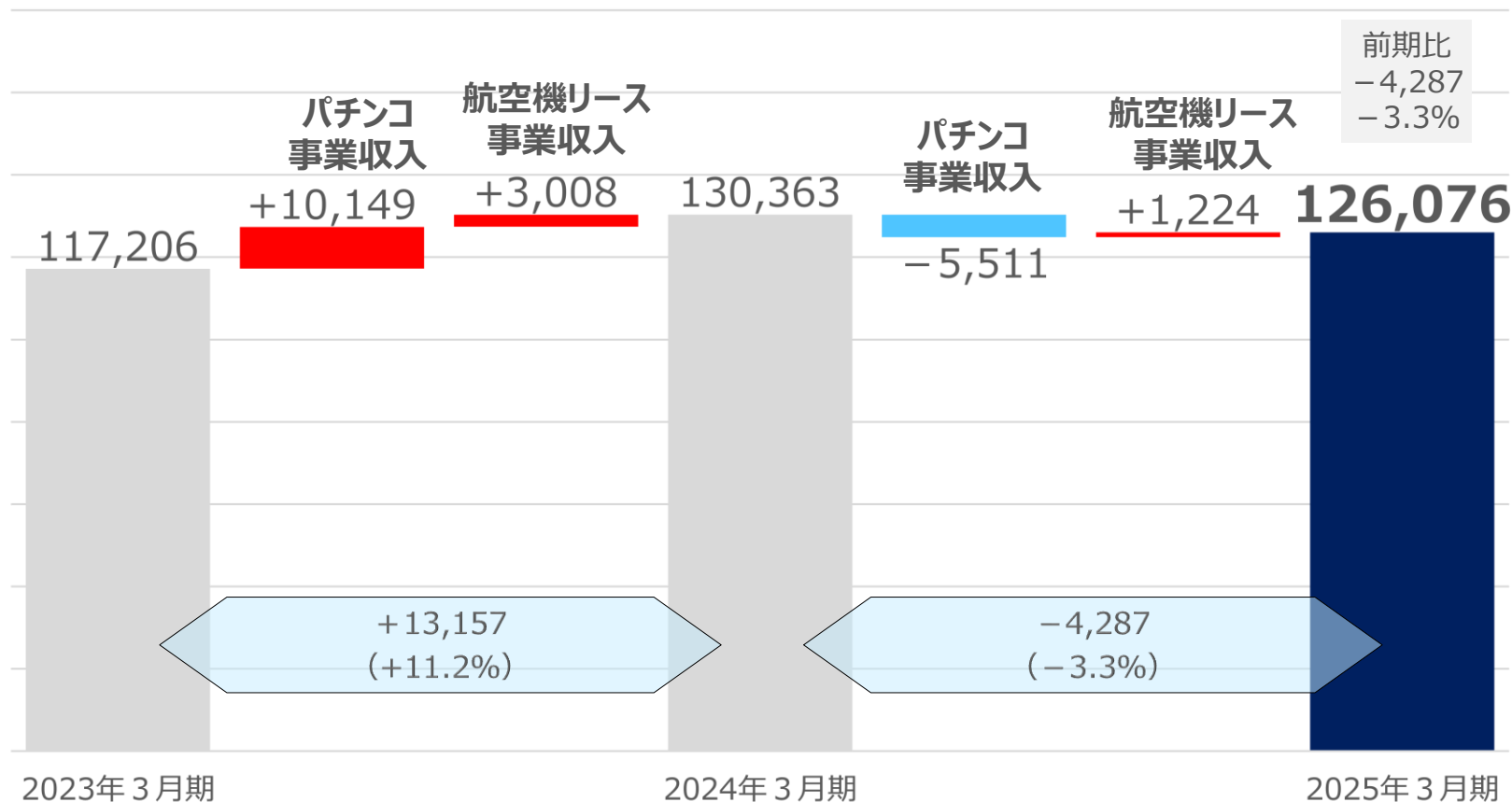
- ✓ 営業収入は微減、営業利益は遊技機減価償却費の減少等により、前年同期比22.1%増の10,972百万円にて着地。
- ✓ 当期利益は、18.7%増の4,019百万円で、2期連続の増加。



営業収入 増減要因（直近2年間）

- ✓ パチンコ事業において収入減となるも、航空機リース事業の保有機数増加による収入基盤の安定化により前年並みを維持

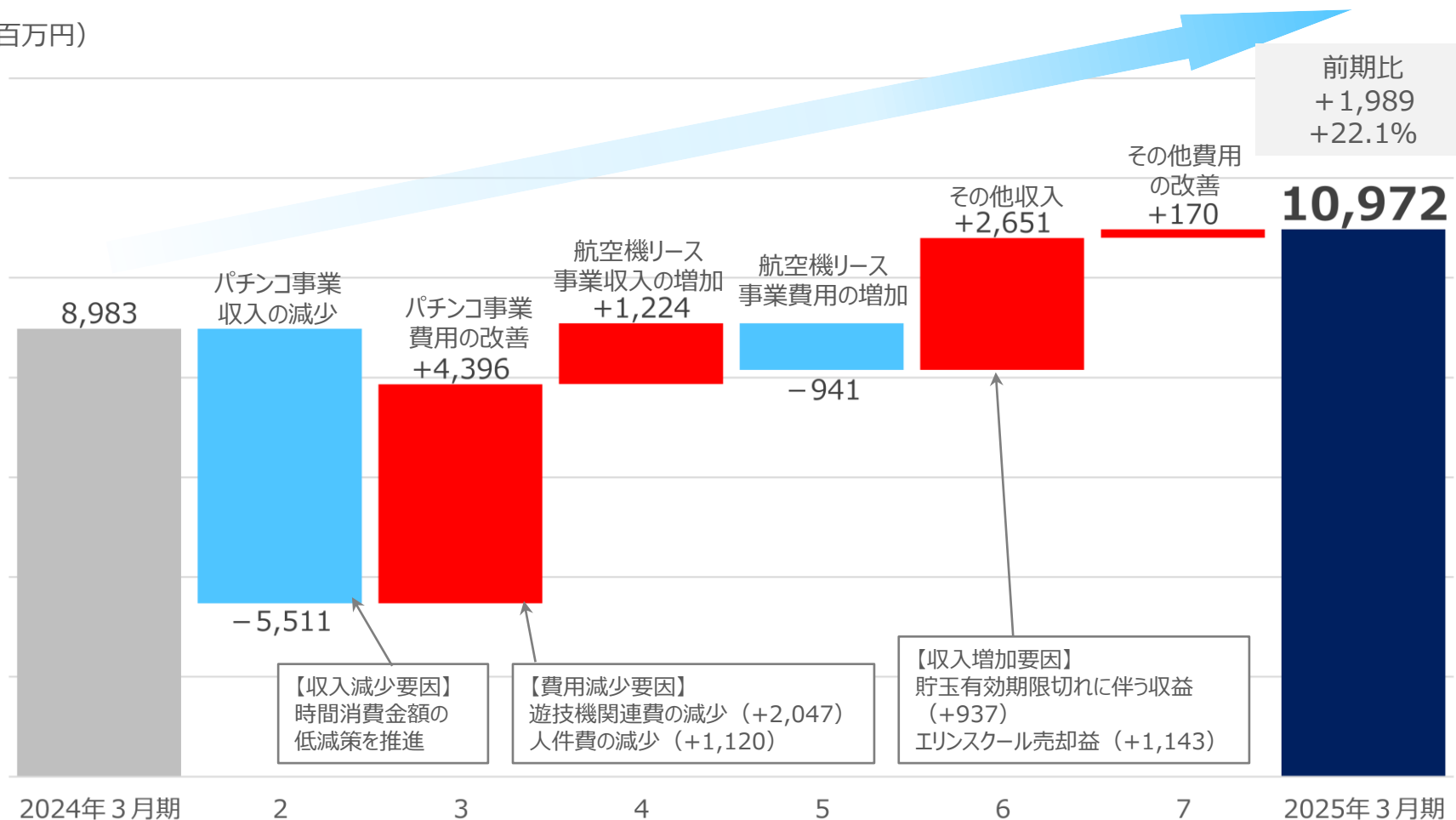
（百万円）



営業利益 増減要因（前年同期比）

- ✓ パチンコ事業においては、客数増加を目的とした時間消費金額の低減策を推進。
- ✓ 遊技機減価償却費の減少を主因に利益貢献へ奏功。
- ✓ 航空機リース事業における保有機数増加に伴い営業利益増加。

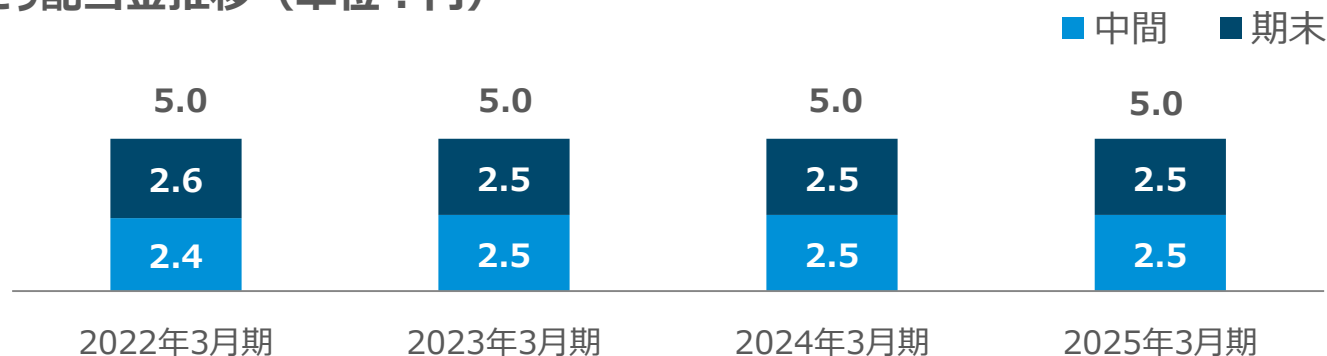
（百万円）



■ 配当額

項 目	期末配当	中間配当	年間配当
配当基準日	2025年6月4日	2024年12月12日	-
1株当たり配当金	2.5円	2.5円	5.0円
配当金総額	1,741百万円	1,741百万円	3,482百万円
配当金支払日	2025年6月25日	2025年1月10日	-

■ 1株当たり配当金推移（単位：円）



【目次】

1. 業績ハイライト
- 2. パチンコ事業**
3. 航空機リース事業
4. 財務概況

2. パチンコ事業

項目	当期	前期	増減	概要
店舗数	427店舗	433店舗	－ 6 店舗	開店 1 : DY茨城江戸崎店 閉店 7 : DY鳥取倉吉店、DY東岡山店、DY滋賀高島店、夢屋藤岡店、DY茨城古河店、DY新小岩店、DY武蔵境店
総設置台数	211,321台	213,369台	－ 2,048台 (－ 1.0%)	設置台数業界シェア 6.4%
パチンコ設置台数	136,021台	141,956台	－ 5,935台 (－ 4.2%)	
スロット設置台数	75,300台	71,413台	＋ 3,887台 (＋ 5.4%)	
(パチンコ) P B 機設置台数	15,281台	14,148台	＋ 1,133台	PB機導入台数 : 7,680台 設置割合 11.2% (※②)
パチンコ稼働率 (※①)	26.3%	28.0%	－ 1.7pt	
スロット稼働率 (※①)	26.2%	28.0%	－ 1.8pt	

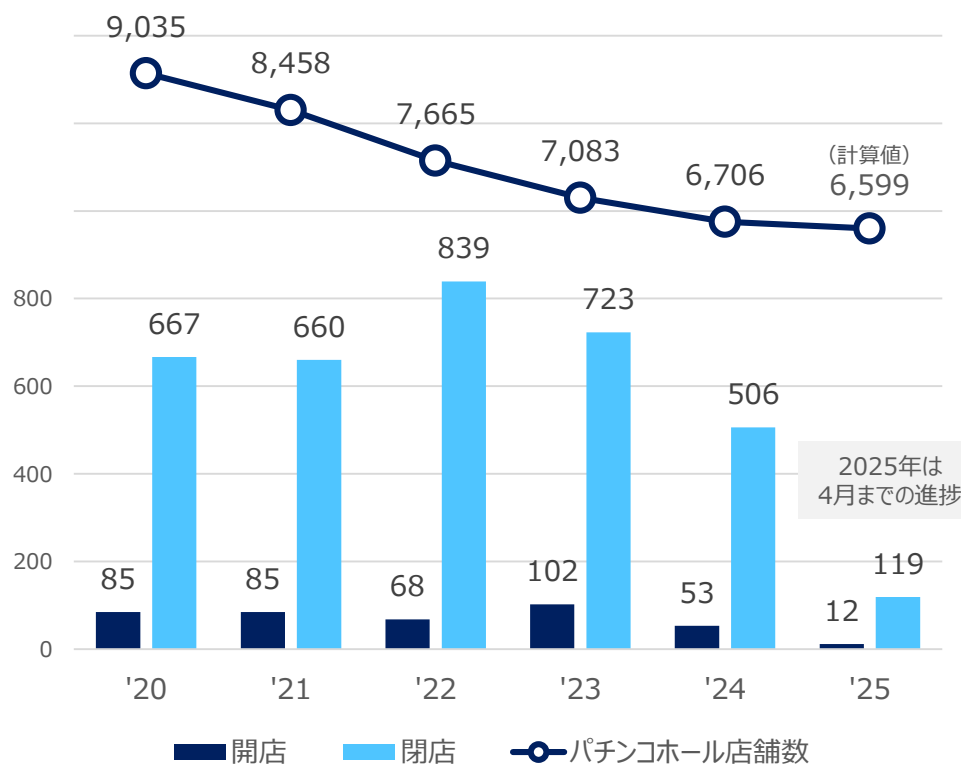
※① 稼働率…ピーク時（15時及び19時平均）の[実客数／設置台数]2024年4月1日～2025年3月31日の平均

※② 設置割合はパチンコ設置台数に対する割合

パチンコホール

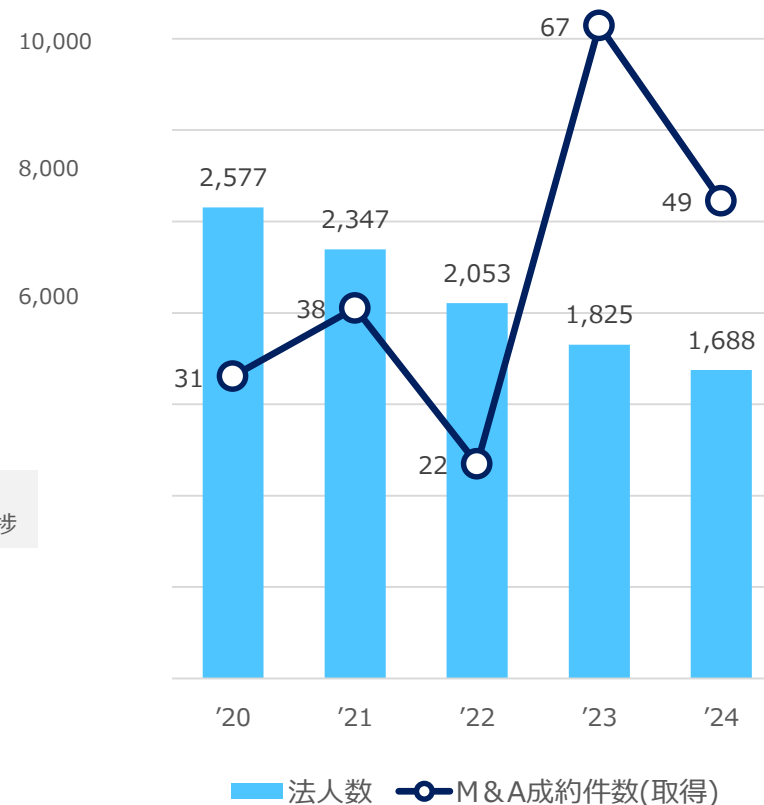
(単位：店舗)

開店数・閉店数 および 店舗数推移



法人数推移

(単位：社)



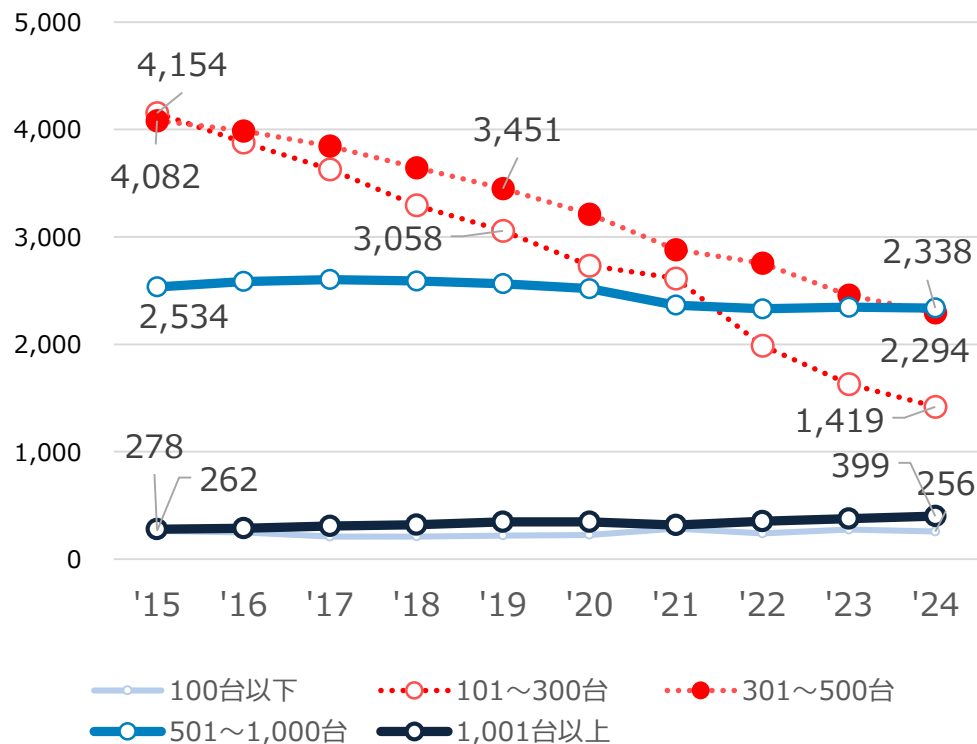
【参考文献】

店舗数推移：警察庁発表資料「風俗営業等の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」

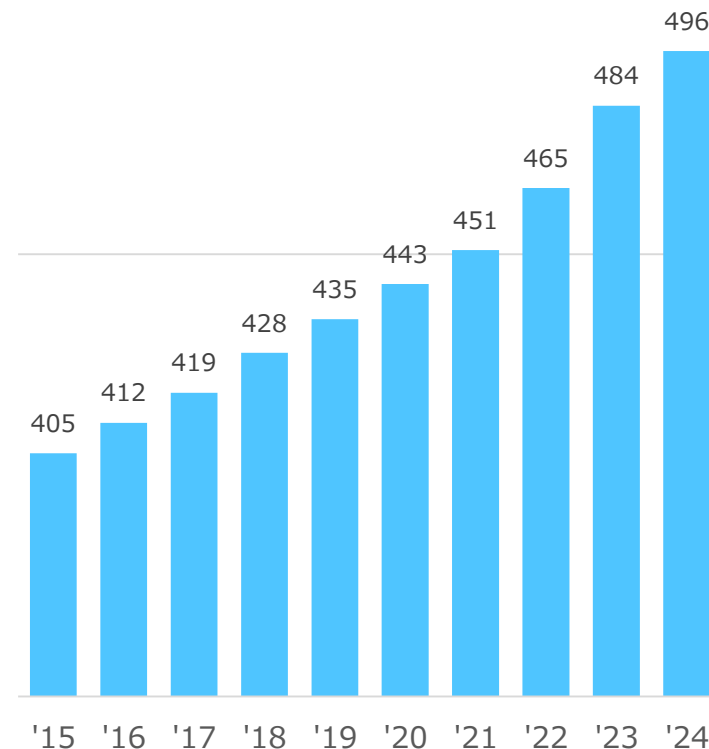
開店・閉店情報：パチンコ物件ドットコムサイト

法人数推移：株式会社矢野経済研究所「パチンコ産業白書」

設置台数別の店舗数推移



1店舗当たりの設置台数

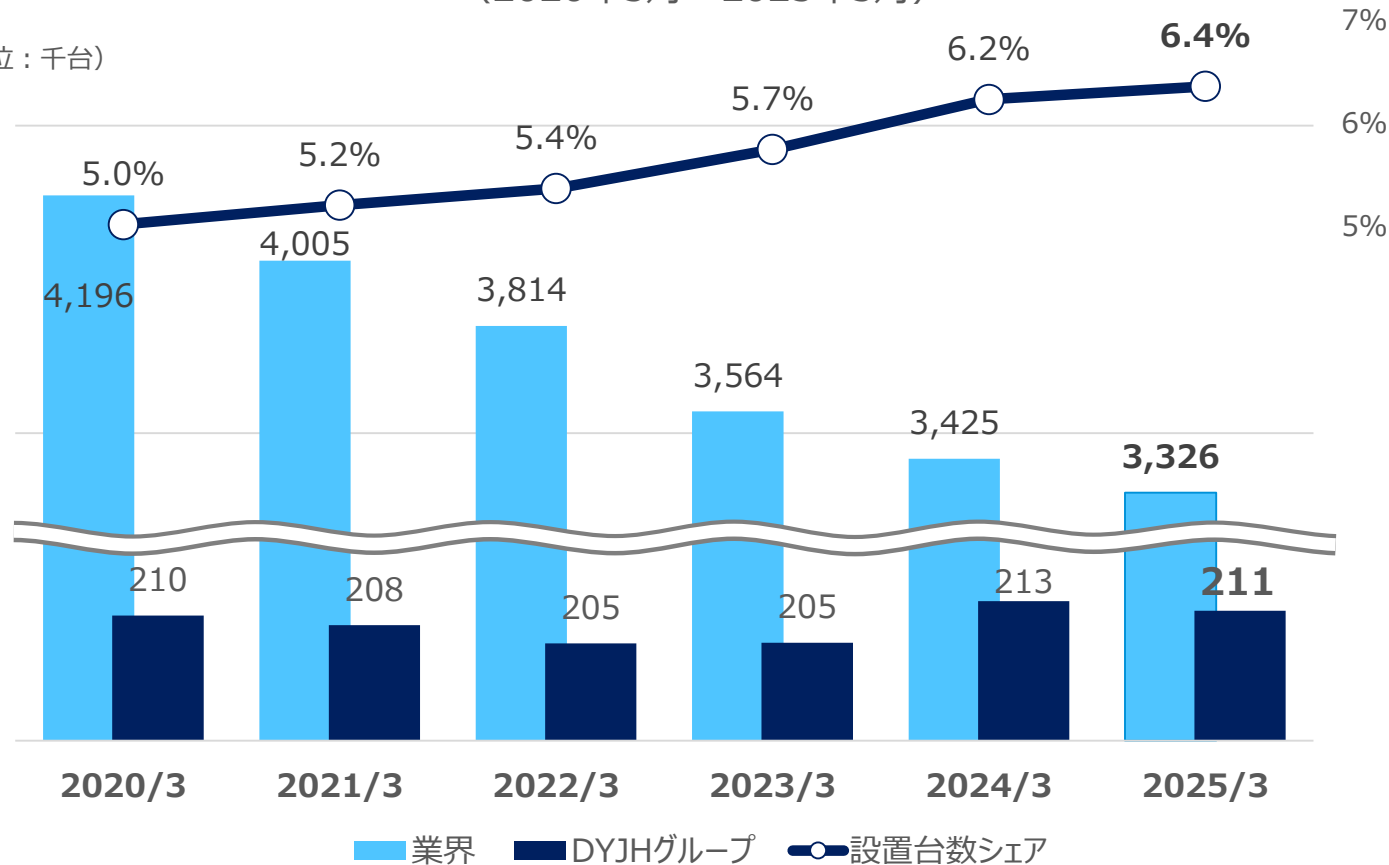


- ✓ 中型店（設置台数：101～500台）の店舗数の減少（閉店）が顕著
- ✓ 1店舗当たりの設置台数が年々増加（大型化）している状況

遊技機設置台数、設置台数シェア

(2020年3月～2025年3月)

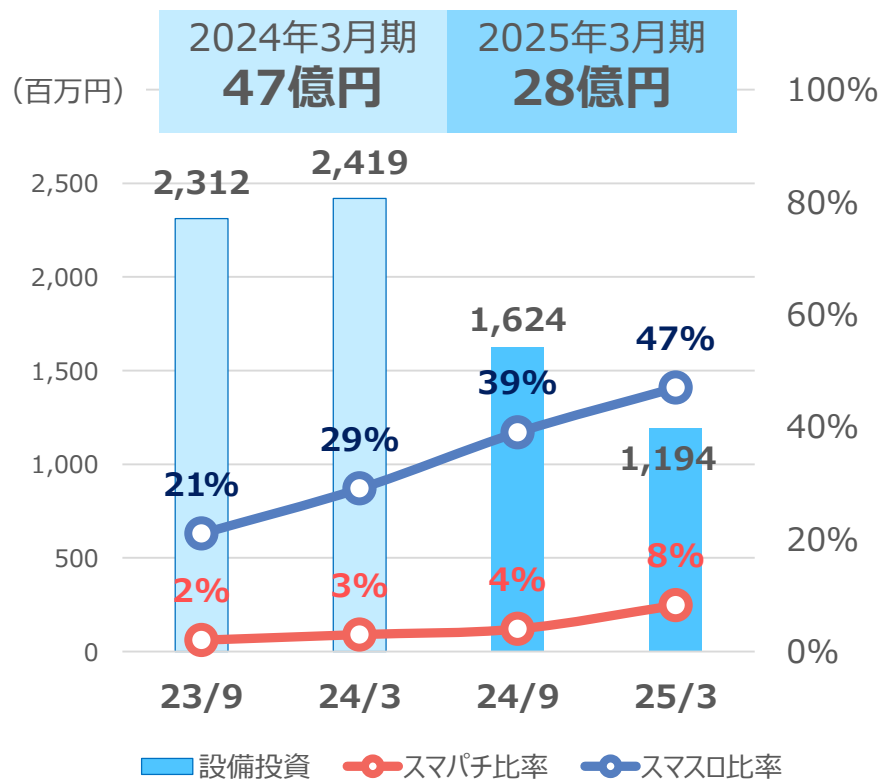
(台数単位：千台)



✓ 業界に占める設置台数シェアは、増加傾向。

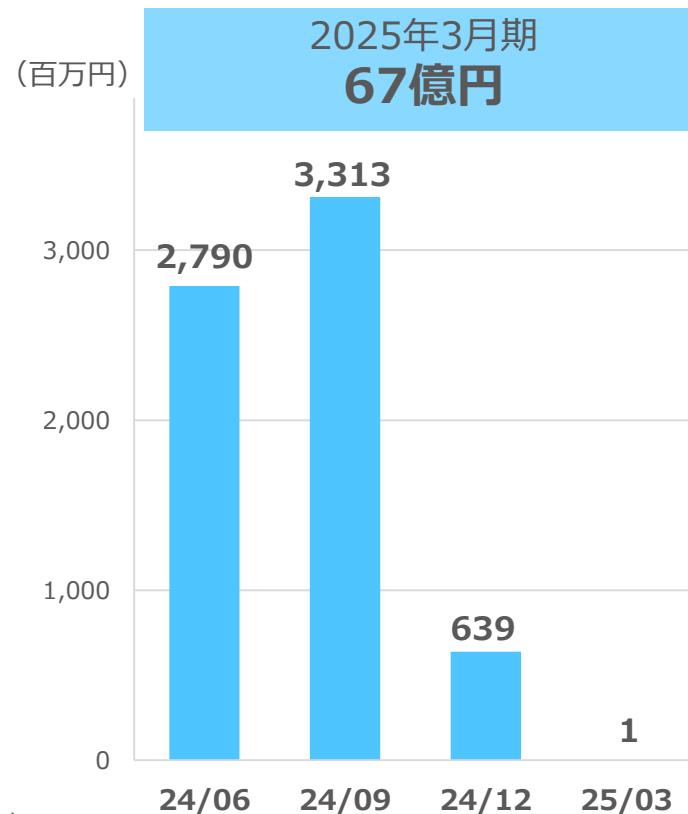
【参考文献】 業界設置台数：警察庁発表資料「風俗営業等の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」

スマパチ・スマスロ設備投資状況



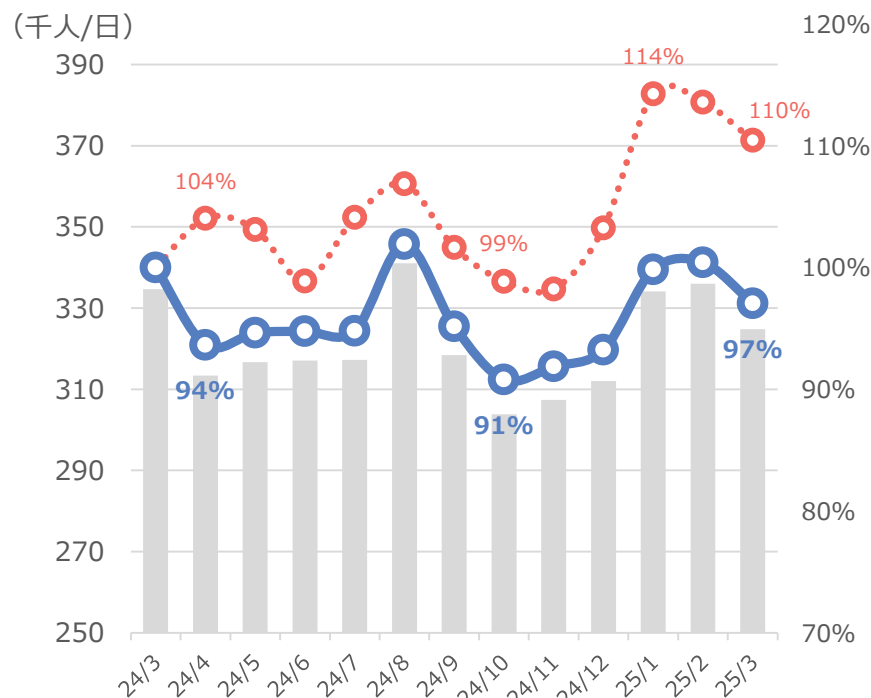
※比率はパチンコ・スロットそれぞれの設置台数に占めるスマート機の比率

新紙幣改刷対応設備投資状況



- ✓ スマート機への設備投資は、2,818百万円 設置比率はスマパチ 8%、スマスロ 47%
- ✓ 新紙幣改刷に伴う設備投資は、6,743百万円。予算額 100億円に対し、作業内製化を推進し、約 3 割超のコストダウンを実現。

市場商圈客数推移

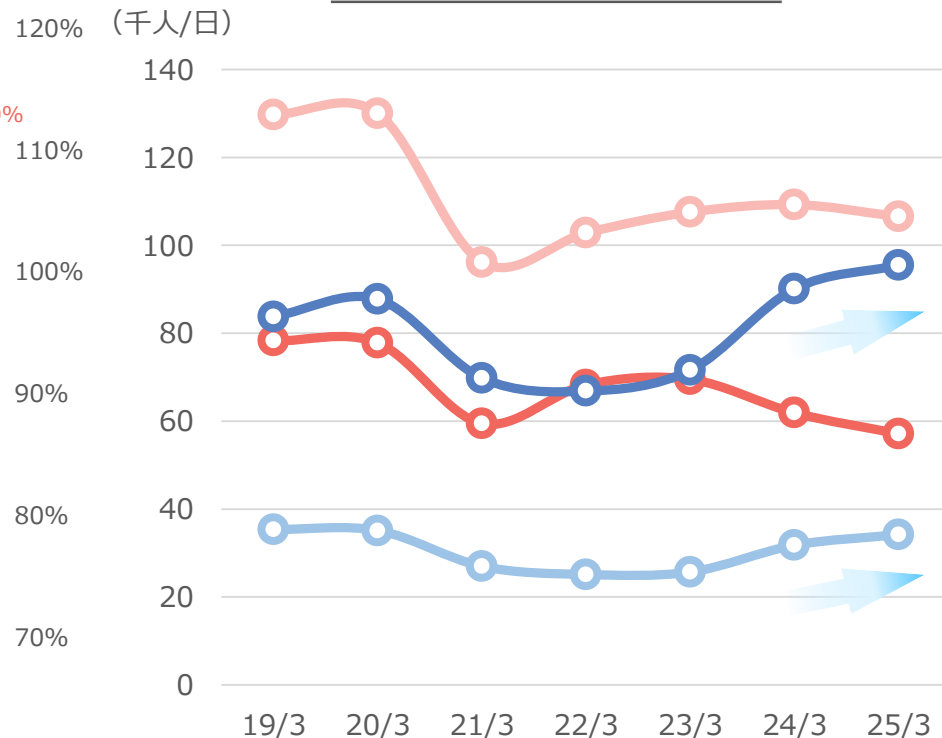


■ 商圈客数 ●●● 23年変化率 ●●● 24年変化率

※変化率は前期末3月値を100%基準として算出

(自社調べ)

市場レート別客数推移



● 4円パチンコ

● 1円パチンコ

● 20円スロット

● 10円・5円スロット

(自社調べ)

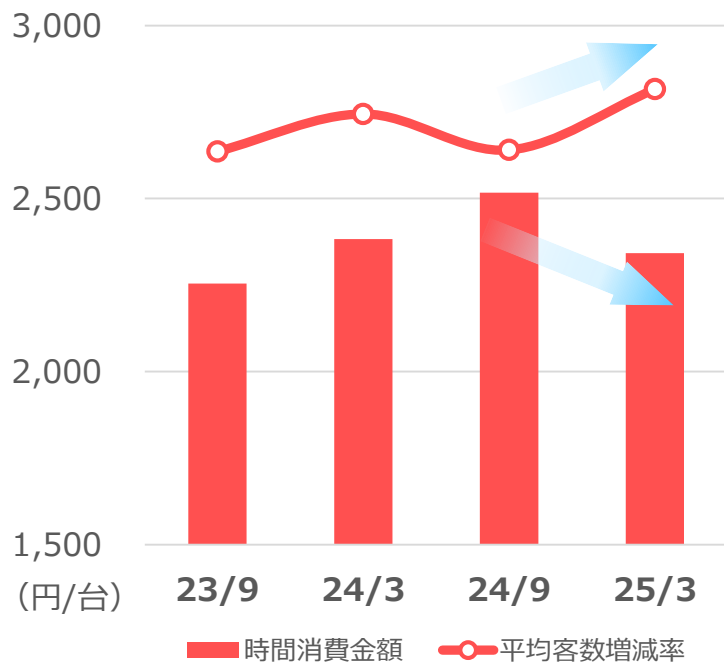
- ✓ 例年と比較して4月から5月にかけて商圈客数が減少
- ✓ パチンコのレート別客数は4円、1円ともに減少
- ✓ スロットのレート別客数は20円および10円・5円スロットともに増加
- ✓ パチンコ遊技客数が減少し、スロット遊技客数が増加。

時間消費金額・平均客数の推移

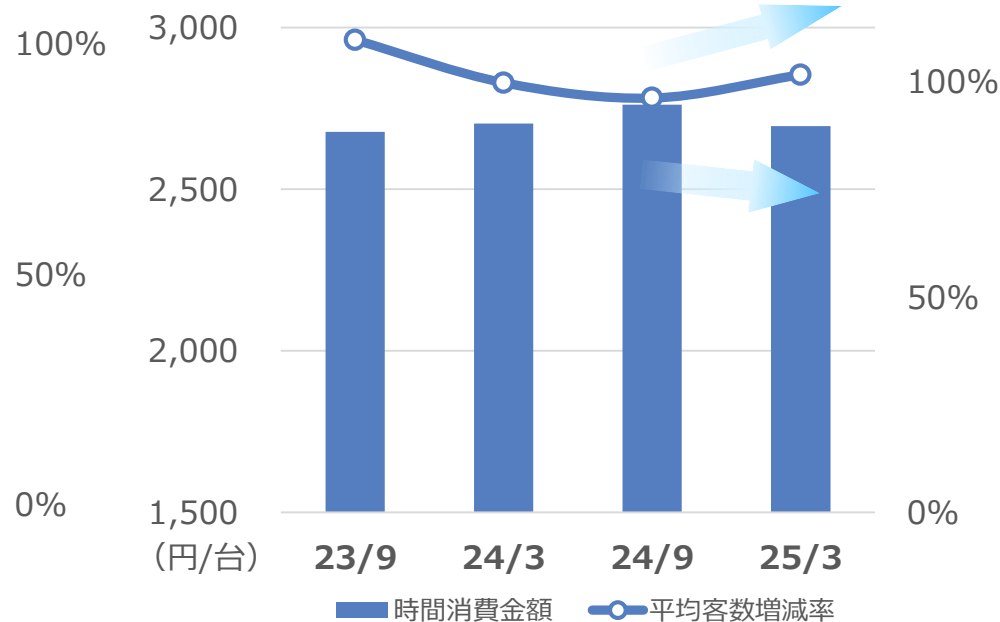
※客数増減率は前半期との比較

※時間消費金額 = 遊技業収入 ÷ 遊技時間

<4円パチンコ>



<20円スロット>



- ✓ 時間あたり消費金額の低減対策により大幅な客数増加
- ✓ 高貸玉、低貸玉の両業態でも同様の傾向が見られ、市場は消費金額低減のニーズが高まりが顕著

今後の成長戦略

- ✓ 標準店およびM&A（パチンコ店居抜き・他業種居抜き）の積極的な出店による市場シェアの拡大
- ✓ 経営効率（組織、コスト構造）の改善と「安さ」を強みとした競争優位性の創出
- ✓ プライベートブランド遊技機の開発強化・育成による顧客ニーズへの対応と差別化
- ✓ 社会貢献活動を通じた持続可能な店舗づくりと地域に根差したCSR活動の推進

プライベートブランド遊技機の開発

全面液晶 新筐体（ZGO筐体）の導入

- 筐体と液晶は継続使用可能
- 基板と盤面の一部を交換することで入替が可能

⇒ 部材コストの削減、
遊技機価格の抑制

⇒ 入れ替え時の
作業負担軽減

⇒ 製造・流通過程における
環境負荷軽減



ZGO筐体

社会貢献活動



- 防災協定の締結(279店舗)
 - 地域支援ボランティア活動(1,480件)
 - 能登半島地震、豪雨災害への義援金寄付(3,153万円)
- 地域と連携した様々な地域貢献を実施

パチンコホール営業とのシナジー効果をもたらす、その他事業の紹介

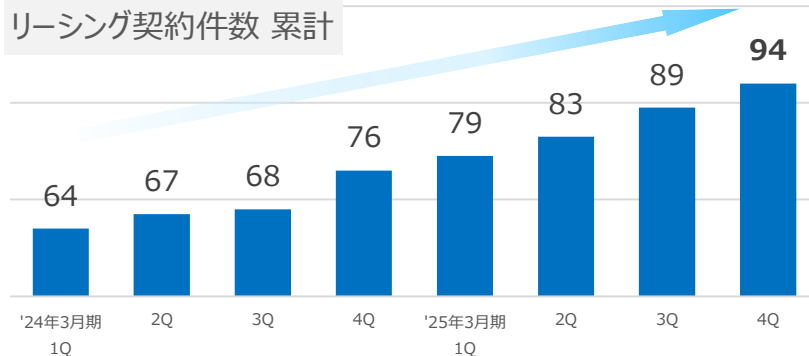
株式会社ダイナムビジネスサポート 不動産管理・人事業務委託等

店舗駐車場の一部リーシング



コインランドリーやトレーラーホテル、コンビニエンスストアなど、様々な業種・業態と契約し、地域活性化を実現。

リーシング契約件数 累計

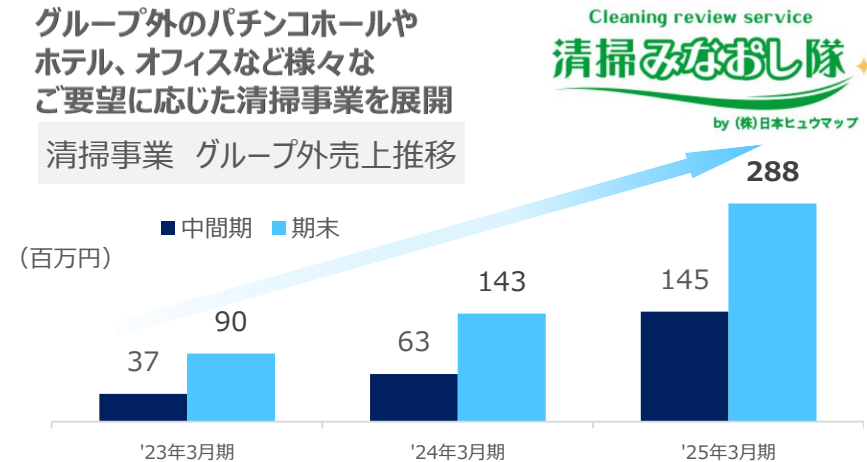


✓ 契約件数は堅調に推移

株式会社日本ヒュウマップ 飲食・清掃事業

グループ外のパチンコホールやホテル、オフィスなど様々なご要望に応じた清掃事業を展開

清掃事業 グループ外売上推移



パチンコホール清掃



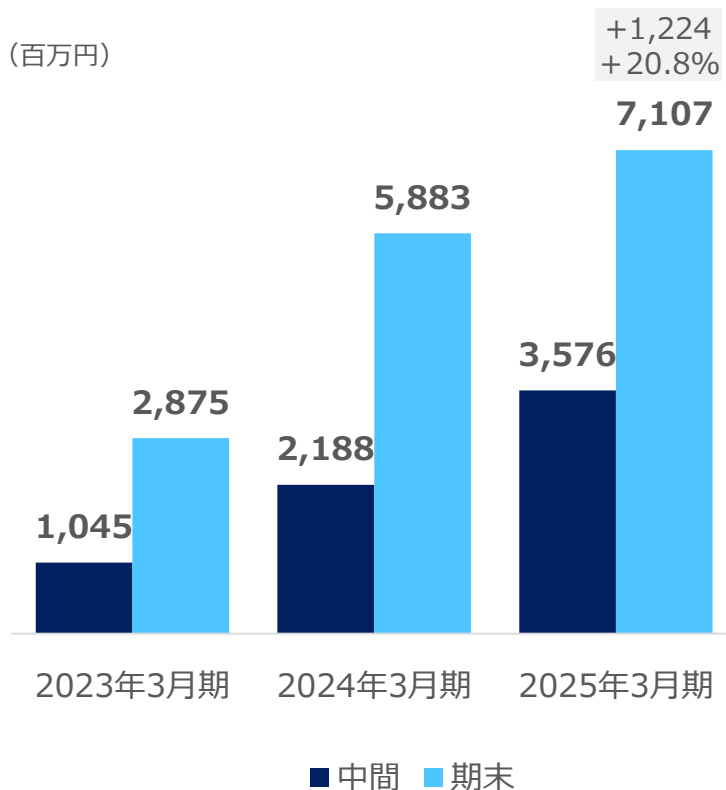
ホテル清掃

【目次】

1. 業績ハイライト
2. パチンコ事業
3. 航空機リース事業
4. 財務概況

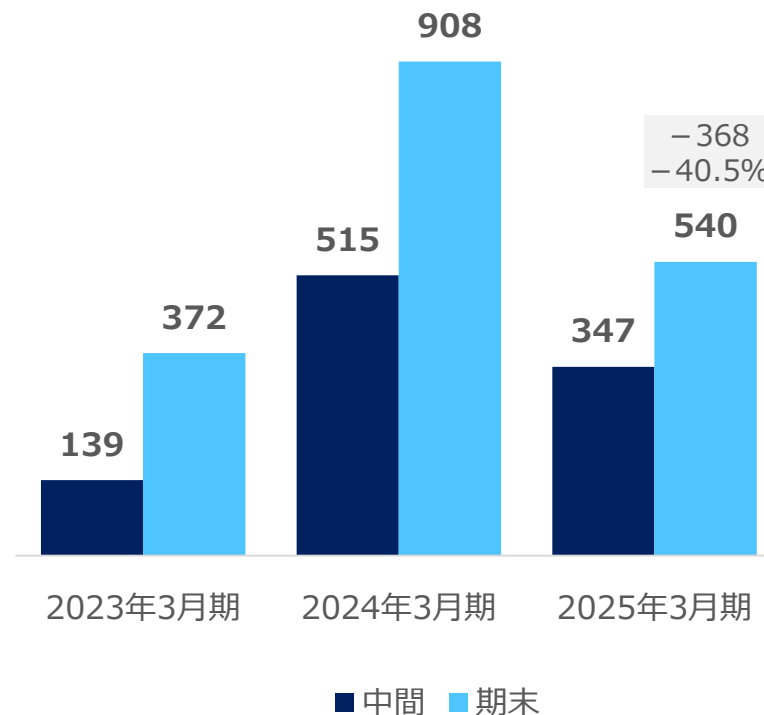
リース事業収入

(百万円)



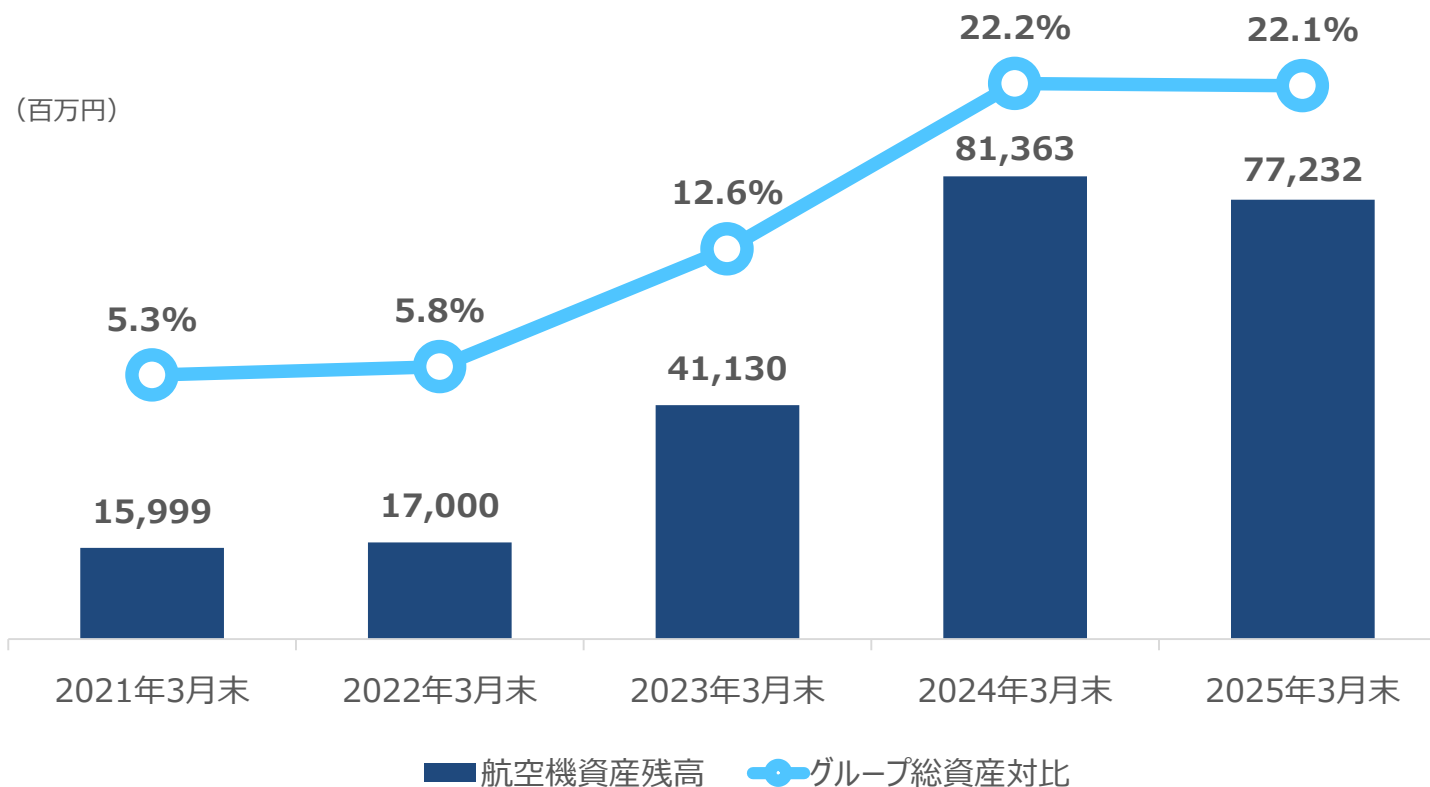
中間利益/当期利益

(百万円)



- ✓ リース契約の増加により増収
- ✓ 前期に発生した一時手数料収入等が今期発生していない事から減益

航空機資産残高推移



- ✓ 航空機資産残高は、グループ総資産の22.1%まで拡大
- ✓ 引き続き良質な航空機資産を積み上げ、グループの収益拡大に貢献

航空機ポートフォリオ

2025年3月末時点

保有機体数
10機
管理機体数
8機

平均機齢
2.9年

平均残存
リース期間
5.2年

(※)
平均利回り
8.8%

機種タイプ
ナローボディ
(単通路型)
100%

機種世代
次世代
(neo,Max)
90%

購入方法
新造機
(SLB)
80%

リース先
航空会社
Wizz 5機
IndiGo 4機
Vueling 1機

- ✓ 機齢が若く燃費の良い次世代型エンジンを搭載したナローボディ機を中心に投資、高い流動性と安定した資産価値を実現
- ✓ 信用力が強く成長性のあるエアラインとの直接取引を通して、リスクを抑え安定的な保有機体の拡大を指向

(※) 年換算表面利回り (期中総年間リース料 / 航空機資産)

エグジット

- 機体の売却先の選定、交渉
- 引渡の管理、実行等

リース案件組成

- 航空会社とのSLB取引
- リース会社間取引
- デューデリジェンスの実施

トランジション

- リース契約の延長
- 転リース先選定・交渉
- 機体の返還・引渡

リース管理

- リース料請求、入金確認
- 運航、整備状況の確認
- 航空会社との交渉



航空機リース ライフサイクル機能の 内製化と有効活用

DAIJ

今期の計画

優良資産の積上げ

- ✓ 継続的な優良エアラインとのSLB取引／対象資産の多様化

第三者ビジネスの拡大

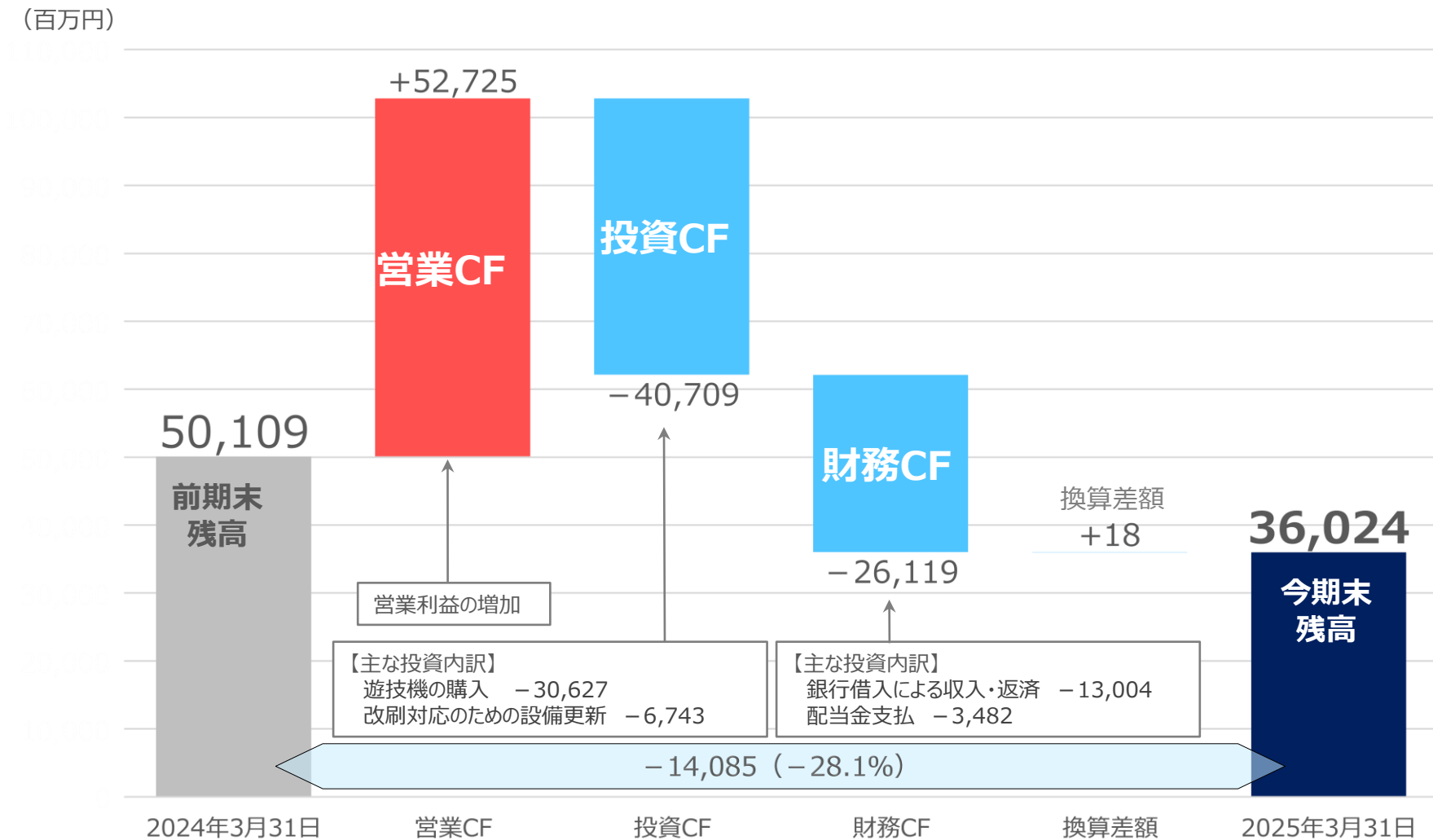
- ✓ 管理機体のリマーケティング／売却の受託
- ✓ 管理機体・資産の拡大

【 目 次 】

1. 業績ハイライト
2. パチンコ事業
3. 航空機リース事業
4. 財務概況

4. 財務概況（キャッシュフロー）

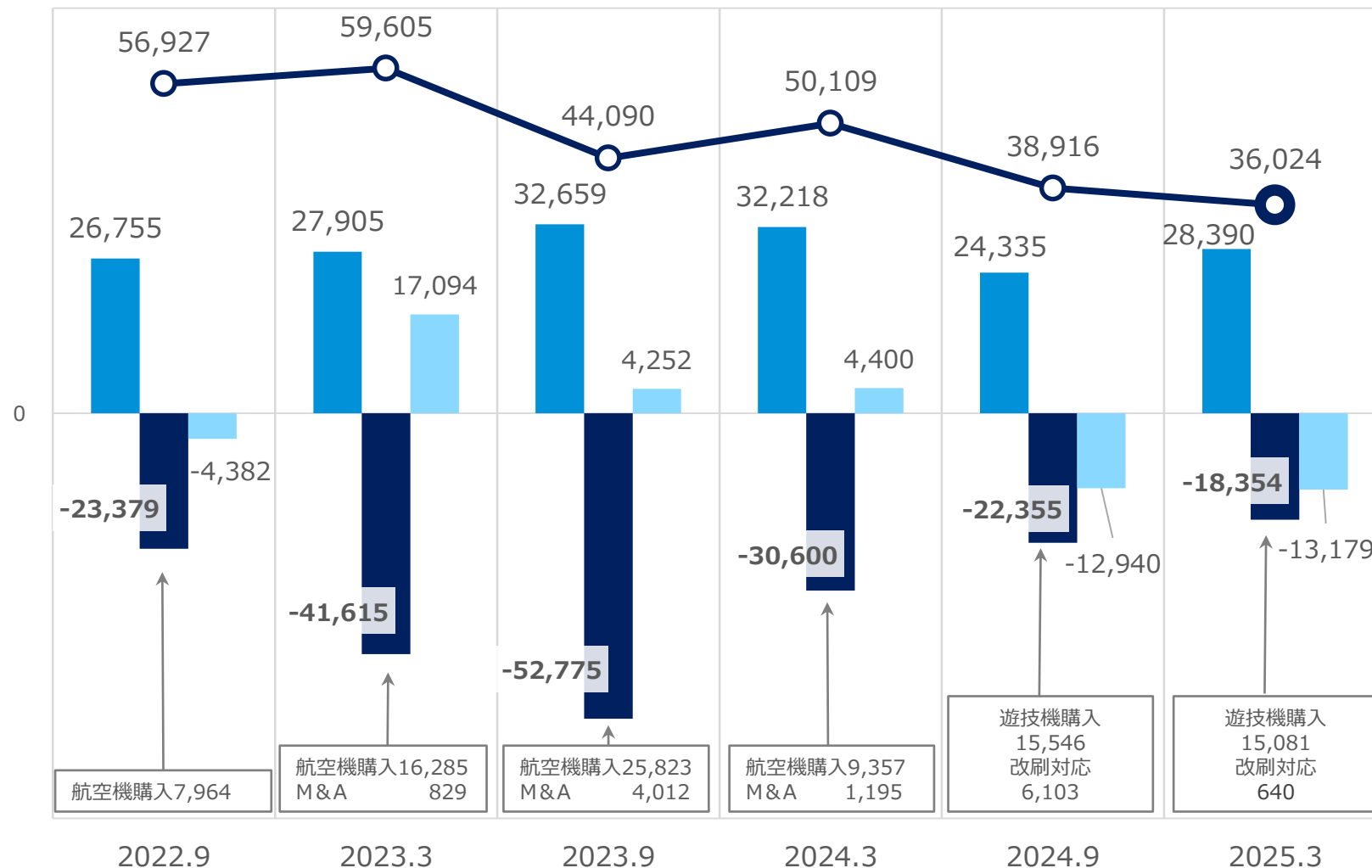
- ✓ 税引前利益の増加によるキャッシュの増加
- ✓ 経常的な遊技機への積極投資及び臨時的な改刷対応による支出



4. 財務概況（キャッシュフロー）

キャッシュフロー推移（2022年9月～2025年3月）

（百万円）

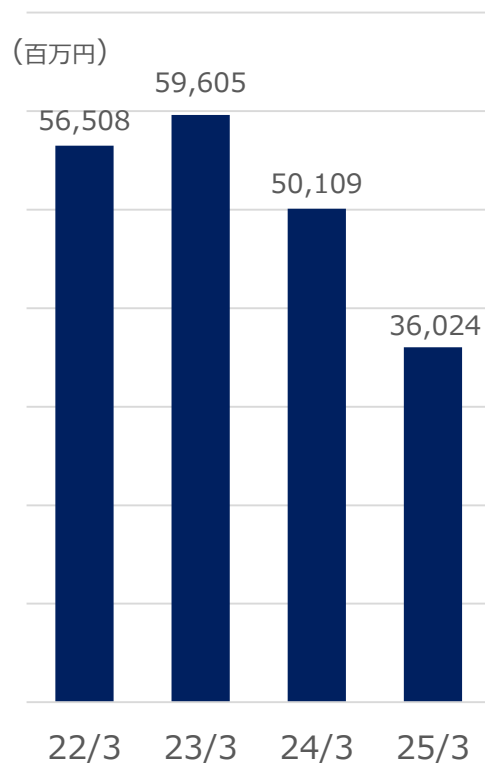


■ 営業CF ■ 投資CF ■ 財務CF ● 残高

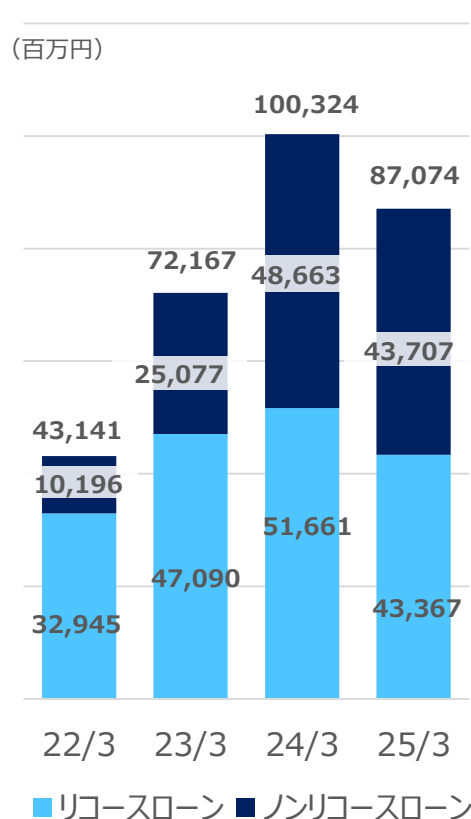
※各期の差額は換算差額

4. 財務概況

現金及び現金同等物

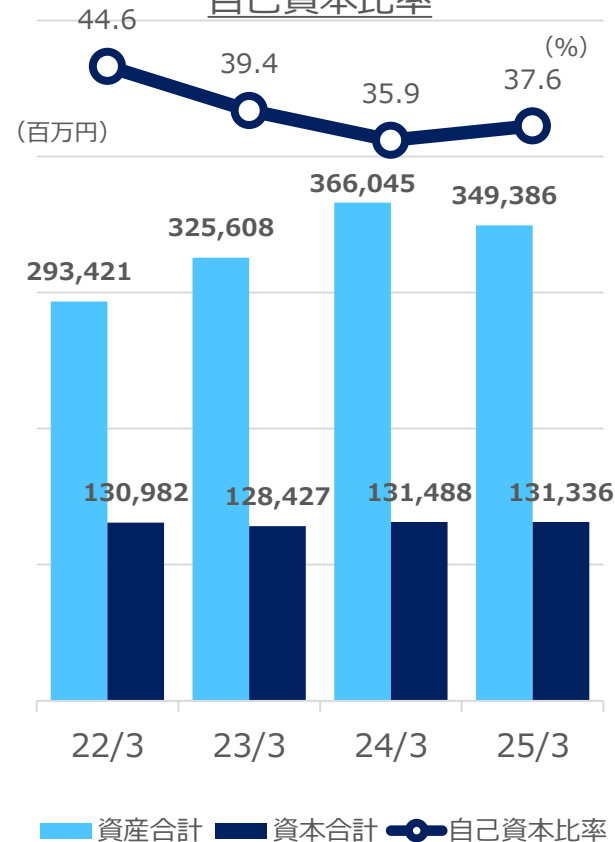


有利子負債



資産合計、資本合計、

自己資本比率



- ✓ 現金及び現金同等物残高は、ポジションの最適化により減少傾向
- ✓ 有利子負債残高の約50%は、航空機リース事業に伴うノンリコースローン
- ✓ 連結自己資本比率は、微増で推移

4. 財務概況



連結損益計算書 IFRS

(単位：百万円)

	当期末 (2025/3)	前期末 (2024/3)	増減	補足説明
営業収入	126,076	130,363	-4,287	
パチンコ事業収入	118,969	124,480	-5,511	高貸玉店舗 55,716 (-2,750) 低貸玉店舗 63,253 (-2,761) パチンコ -7,264 (-9.2%) スロット +1,753 (+3.8%)
航空機リース事業収入	7,107	5,883	+1,224	
パチンコ事業費用	114,277	118,673	-4,396	遊技機関連費用の減少 -2,047 人件費の減少 -1,120
航空機リース事業費用	4,191	3,250	+941	
一般管理費	3,942	4,176	-234	
その他収入	10,212	7,561	+2,651	貯玉有効期限切れに伴う収益 937 エリンスクール売却益 1,143 火災保険金の受取 501 (DY滋賀高島店)
その他費用	2,906	2,842	+64	固定資産処分損失 -1,094 (1,350→256) 固定資産減損損失 +1,524 (335→1,859)
営業利益	10,972	8,983	+1,989	
金融収益	418	807	-389	
金融費用	5,323	4,355	+968	
税引前当期利益	6,067	5,435	+632	
当期利益	4,019	3,385	+634	
EBITDA	65,996	64,779	+1,217	

(注) EBITDA は、当期利益に金融費用、税金、減価償却費、為替差損益を加えて計算しております。

4. 財務概況



(単位：百万円)

連結財政状態計算書 IFRS

	当期末 (2025/3)	前期末 (2024/3)	増減	当期末の主な内訳・前期末からの増減等			
				科目	当期末	前期末	増減
資産合計	349,386	366,045	－ 16,659	航空機	77,232	81,363	－ 4,131
				遊技機	28,378	31,911	－ 3,533
				その他有形固定資産	72,622	70,087	＋ 2,535
				使用権資産	85,143	84,129	＋ 1,014
				現金及び預金	36,024	50,109	－ 14,085
負債合計	218,050	234,557	－ 16,507	リース負債	99,644	98,008	＋ 1,636
				未払金・未払費用	11,162	14,904	－ 3,742
				有利子負債	87,074	100,324	－ 13,250
資本金	15,000	15,000	-				
剰余金等	116,336	116,488	－ 152	当期利益(親会社帰属利益)	4,009	3,384	＋ 625
				配当支払額	－ 3,482	－ 3,545	＋ 63
				その他の当期包括利益等	－ 679	3,222	－ 3,901
資本合計	131,336	131,488	－ 152	連結自己資本比率	37.6%	35.9%	＋ 1.7
負債及び資本合計	349,386	366,045	－ 16,659				

【連結有利子負債】

(単位：百万円)

	当期末 (2025/3)	比率	前期末 (2024/3)	比率
現金及び預金	36,024	10.3%	50,109	13.7%
有利子負債合計	87,074	24.9%	100,324	27.4%
有利子負債(リコースローン)	43,367	12.4%	51,661	14.1%
有利子負債(ノンリコースローン)	43,707	12.5%	48,663	13.3%
ネットキャッシュ	-51,050	-14.6%	-50,215	-13.7%
資産合計	349,386	100.0%	366,045	100.0%

【連結自己資本比率】

	当期末 (2025/3)	比率	前期末 (2024/3)	比率
資本金	15,000	4.3%	15,000	4.1%
剰余金等	116,336	33.3%	116,488	31.8%
資本合計	131,336	37.6%	131,488	35.9%
資産合計	349,386	100.0%	366,045	100.0%

免責事項と著作権について

この資料に掲載されている今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生などにより、本資料掲載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられる情報につきましては開示に努めて参りますが、本資料掲載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えいただきますようお願い致します。

なお、いかなる目的であっても、当社の事前の同意がない限り、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

●お問合せ

(株) ダイナムジャパンホールディングス 財務・海外事業グループ

mail : info@dyjh.co.jp